



世界最高峰の花火と モータースポーツの共演をご堪能いただけます。

「富士山花火 vs スピードウェイ2024」は、富士山の目前で打ち上がる世界最高峰の花火と、国際サーキット「富士スピードウェイ」を舞台に繰り上げられるモータースポーツとの“競演”は、まさに“vs”と表されるに相応しい“ここだけの体験”となります。

山頂の雪が映える春の富士山の麓で、春の訪れを告げる桜の息吹とともに、春休みに格別なひとときをお届けいたします。

本イベントの魅力のひとつは、日本最大級となるワイド約1.5kmの広大な敷地から約8,000発が打ち上がる花火のスケール感です。花火の製作・打上は、静岡県が誇る花火企業イケブンをはじめ、国内競技花火大会で21回の内閣総理大臣賞を獲得した日本最高峰の野村花火工業、ぎおん柏崎まつり海の大花火大会や片貝まつりの片貝煙火工業といった日本トップクラスの花火師が行います。

花火打上げ開始 | 18:10 (予定) / 終演 | 19:15 (予定)

「能・金春流」をご披露します。

「富士山花火 vs スピードウェイ2024」は、富士山の世界文化遺産登録10周年を祝い、静岡県の三保松原での春の一日を題材とする演目「羽衣」を花火打上げ開始前に上演いたします。幽玄の世界となる夕刻、篝火の中、霊峰富士の高嶺を舞い上がり空へと帰ってゆく天女の舞をご堪能ください。

開催場所：パドック「能舞台・特設ステージ」
開演時間：17:45 (予定)～花火打上げ開始同時まで
演目：羽衣替ノ型(はごろも かえのかた)

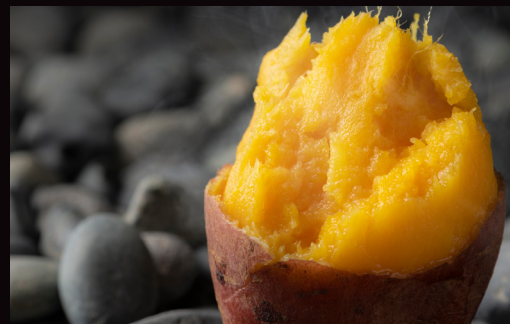
金春流とは

聖徳太子に仕えた秦河勝を家祖とすると言われ、現家元金春憲和で八十一世を数える能楽最古の歴史を有する流儀です。旧くは「円満井座」と称しました。流儀中興の祖、五十七世金春禪竹は能楽の大成者世阿弥の娘婿で、世阿弥から「六義」「拾玉得花」のほか多くの伝書を相伝されるなど、世阿弥とは親密な関係でした。岳父の薫陶を得た禪竹は、名曲と謳われる「杜若」や「野宮」などの能作、また「六輪一露之記」「歌舞随脳記」「明宿集」など多くの伝書を残すなど、世阿弥の事績を受け継ぎ能楽大成に大きく寄与しました



能舞台と花火特別VIP鑑賞席の様々な「特別」…

能舞台+花火特別VIP鑑賞席では、花火開演前の「能舞台・特設ステージ」をお楽しみいただいた後、目の前に上がる「花火を近距離」でご堪能いただけます。また、クリスタルルームでは「軽食」をご用意している他、特別メニューとして、今、日本でブームのソウルフード「日本一の焼き芋」もお楽しみいただけます。



日本のソウルフード「焼き芋」

近年、品種改良が進み、日本のさつまいもが、美味しく、ヘルシーで人気を博しています。「全国やさいもグランプリ」のチャンピオンが実際に焼いた「焼き芋」で日本のソウルフードをご堪能ください。

クリスタルルームでは軽食を挟みながら、座席の他、屋上でも大接近花火をご堪能いただけます。